Corporate Data/Stock Information

会社概要・株式状況 (2016年3月31日現在)

会社概要

商号	エン・ジャパン株式会社(en-japan inc.)
設立	2000年1月14日
本社所在地	〒163-1335 東京都新宿区西新宿6-5-1新宿アイランドタワー
資本金	11億9,499万円
従業員数	969名(連結：2,084名)

関連会社

主要連結子会社	エンワールド・ジャパン株式会社 株式会社シーベース 株式会社アイタンクジャパン en world Singapore Pte. Ltd. en world Australia Pty. Ltd. en world Korea Co., Ltd. Navigos Group Vietnam Joint Stock Company en world Recruitment (Thailand) Co., Ltd. New Era India Consultancy Pvt. Ltd.　他
持分法適用会社	英才網聯(北京)科技有限公司

役員 (2016年6月28日現在)

代表取締役会長	越智 通勝
代表取締役社長	鈴木 孝二
取締役	河合 恩
社外取締役	久須美 康徳
常勤監査役	淺田 耕治
監査役	本田 凛太郎
	長岡 和範

株式の状況

発行可能株式総数	93,600,000 株
発行済株式の総数	24,858,000 株
株主数	3,862 名

大株主

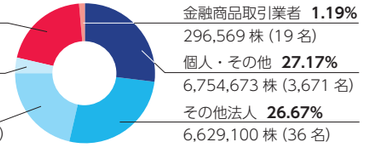
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
越智　通勝	2,670,900	11.74
有限会社えん企画	2,649,000	11.64
有限会社エムオー総研	2,399,000	10.54
一般財団法人 エン人財教育センター	1,530,000	6.72
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,275,500	5.60
ゴールドマン・サックス・アンド・カンパニーレギュラーアカウント	1,200,100	5.27
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,049,400	4.61
越智　幸三	737,600	3.24
越智　明之	737,600	3.24
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	516,400	2.26

(注) 1. 第7順位の資産管理サービス信託銀行株式会社（信託E口）所有の当社株式1,199,500株（J-ESOP）と、第9順位の当社所有の自己株式908,320株は、上記から除いております。
2. 持株比率は自己株式（2,107,820株）を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	4月1日～3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	3月31日
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
特別口座管理機関	同上
同連絡先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063　東京都杉並区和泉二丁目8番4号
公告の方法	電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。
公告掲載URL	http://corp.en-japan.com/

株式所有者別分布



金融機関 **20.02%**
4,976,900 株 (23 名)

※自己株式 **3.65%**
908,320 株 (1名)

外国法人等 **21.29%**
5,292,438 株 (112 名)

※ESOP分は除く

金融商品取引業者 **1.19%**
296,569 株 (19 名)

個人・その他 **27.17%**
6,754,673 株 (3,671 名)

その他法人 **26.67%**
6,629,100 株 (36 名)

お知らせ

株主様の住所変更、配当金振込指定書その他各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三井住友信託銀行株式会社)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。なお、未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行株式会社の本支店でお支払いいたします。

●特別口座について

特別口座に記録された株式に関するお手続き(株主様ご本人名義の証券会社口座への振替請求・住所変更・配当金の振込先指定等)につきましては、右記特別口座管理機関(三井住友信託銀行株式会社)へお問い合わせください。なお、特別口座に記録された株式に関するお手続きにつきましては、三井住友信託銀行株式会社の全国各支店でもお取り次ぎいたします。

●口座管理機関
三井住友信託銀行株式会社

●連絡先
三井住友信託銀行株式会社
証券代行部
〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
0120-782-031(フリーダイヤル)

エン・ジャパン株式会社
〒163-1335 東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー
TEL：03-3342-4506　FAX：03-3342-4507
E-mail：ir-en@en-japan.com URL: http://corp.en-japan.com/

2016

2016年3月期
報告書

2015年4月 1 日から
2016年3月31日まで

エン・ジャパン株式会社

To Our Shareholders
株主の皆様へ

エン・ジャパングループ一丸となって、
中期経営計画最終年度の実現に邁進し、
株主の皆様のご期待にお応えしてまいります。

代表取締役会長
越智 通勝

代表取締役社長
鈴木 孝二

目 次

1 株主の皆様へ

3 トップインタビュー

8 エン・ジャパングループのビジネス

9 財務ハイライト

株主の皆様には、平素より格別のご支援、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに、2016年3月期の業績及び今後の事業方針についての報告書をお届けいたします。

2016年3月期における人材ビジネス市場は、国内経済の景気悪化懸念が広がったことから、企業の採用ニーズへの影響が危惧されたものの、構造的な人材不足の影響等から、引き続き拡大しました。

このような状況の中、当社は主力の求人サイトであるエン転職及び他の求人サイトにおいてユーザーの利便性向上に注力したこと、認知度向上のためのプロモーションを強化したこと等から、サイトの応募効果が向上し、顧客企業への拡販につなげてまいりました。この結果、エン転職の掲載案件数は過去最高を大幅に更新いたしました。

人材紹介においては、当社のエンエージェントと子会社のエンワールド・ジャパンを強化してまいりました。

エンエージェントは生産性向上のための施策を強化し、エンワールド・ジャパンは、国内外資系企業に加えて日系グローバル企業への拡販等に取り組みました。両人材紹介サービスを合わせた売上高は、国内有数の規模に成長しております。

海外子会社においては、既存サービスの生産性向上に努めるとともに、新たな開拓領域である日系企業向けサービスを強化する等、将来へ向けた収益基盤の拡大に取り組んでまいりました。

また、今後景気が悪化した場合においても持続的な成長を実現するため、採用領域及び採用以外の領域での新規事業の開発に取り組んでまいりました。

これらにより、昨年5月に公表した中期経営計画の初年度計画を上回る結果を出すことができました。この結果に奢らず、エン・ジャパングループ一丸となって、中期経営計画最終年度の実現に邁進し、株主の皆様のご期待にお応えしてまいります。

今後ともなお一層のご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

2016年6月

代表取締役会長　**越智 通勝**
代表取締役社長　**鈴木 孝二**

Top Interview
トップインタビュー

主力の求人サイト エン転職を中心に、期初の計画を上回る結果を出すことができました。

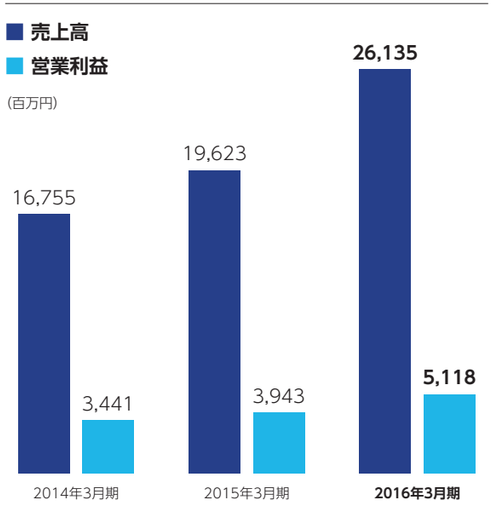
代表取締役社長　**鈴木 孝二**

Question 1

2016年3月期は売上高261.3億円、営業利益51.1億円となり、前期比33.2%の増収、29.8%の増益でした。売上高は過去最高を更新しています。この結果をどのように捉えていますか?

A 主力の求人サイト、エン転職を中心に期初の計画を上回る結果を出すことができました。大きく3つの要因があると考えています。

まずは構造的な人手不足等によるマーケット自体の成長、そして差別化要素を持ったユーザーファーストなサービスが評価されたこと、これにプロモーション投資が上手く絡み合い、高い成長が実現できました。



Question 2

エン転職のサイトリニューアルの効果が大きく表れ、過去最高の掲載件数を更新しました。具体的にどのような点が奏功したのでしょうか?

A 「入社後活躍」を重視し、徹底的なユーザー視点に立ったサービス提供を行ったことだと思います。

求人広告の収益源は企業クライアントからの掲載費です。ユーザーからは費用を頂いていません。このようなことから、一般的には企業視点の原稿内容になりがちです。しかし、当社では、企業の良い情報はもちろん、大変なこと、課題となることなども求職者へ伝えることを信条としております。これに加えて、口コミサイト「カイシャの評判」を求人原稿と連動させる等、より第三者視点の情報提供を強化してまいりました。結果として、広告内容と実際の仕事内容のギャップがなく、ミスマッチの少ない転職支援を実現し、企業クライアントの満足度向上にも結びついております。

●エン転職

売上高 9,672百万円（前期比 54.9%増）

リニューアル施策の浸透及びプロモーション強化が奏功し、拡販が想定以上に進んだ。
3Qに更新した過去最高の納品掲載件数を4Qに大幅更新。

エン転職、エン派遣が顧客満足度ランキング1位を獲得

Question3

テレビCMをはじめ、プロモーションを積極的に強化していましたね?

Aはい。前期は久々に大規模なテレビCMを実施し、認知度の向上に加えて連動セールスを強化しました。結果としてしっかりと売上高の増加に結び付けることができ、非常に手ごたえを感じています。今期も引き続きプロモーションを強化し、より一層マーケット内でのポジションを高めてまいりたいと考えております。

エン転職のテレビCMを全国主要エリアで放映
交通広告、オンラインプロモーションも強化

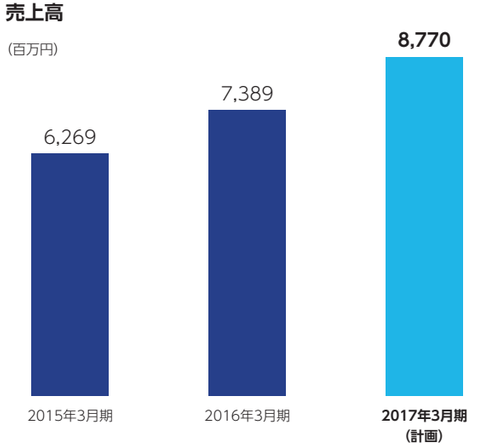
●放映エリア：関東、東海、関西、福岡の主要各局

Question4

人材紹介のエンエージェントも順調に規模が拡大しましたね?

Aはい。前期は特に生産性の向上に注力し、成果を収めることができました。また、多くのエン転職会員の皆様へエンエージェントの求人案件をご提供できる体制になっています。このため、エン転職が大幅に成長したことによる候補人材の増加といったシナジー効果も生まれています。引き続き、人材紹介における成長ドライバーとして、エンエージェントを強化してまいります。

●国内人材紹介 合計



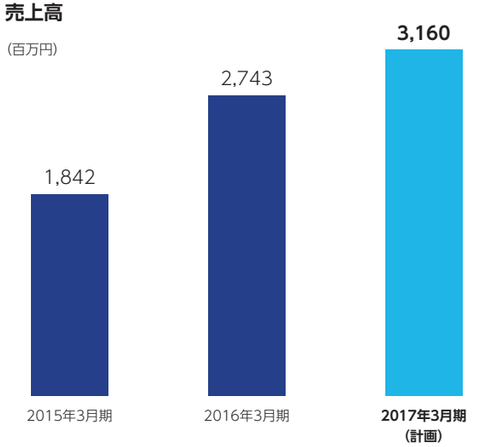
Question5

海外展開の状況はいかがでしょうか?

A前期は新規のM&Aは行わず、ここ数年でグループ入りした各国の体制を強化し、収益性向上に取り組みました。結果として、ベトナムやインドを中心に業績を牽引し、のれん控除後においても利益貢献してくれました。今後も日系企業の開拓など、グループでのシナジーを進めてまいります。

また、長期的にはアジア地域で国境を跨いだ就職・転職が更に広がっていくことが想定されます。このようなことからグループ各国を面でつなぎ、アジア地域においてエングループの存在感を高めてまいります。

●海外子会社 合計



オンライン結婚相談所
「エン婚活」
2016年7月にスタート

Question 6

新規事業の進捗についてはいかがでしょうか?

A 事業のポートフォリオを拡充するため、採用領域と採用以外の領域において新規事業の開発を進めております。現時点では将来に向けた種蒔きのステージで、試行錯誤をしながら取り組んでおります。2016年7月には、採用以外のサービスとして婚活事業へ参入するなど、徐々に芽が出てきています。皆様のご期待に沿えるよう、新規事業についても引き続き強化してまいります。

Question 7

今期、2017年3月期の業績計画は売上高312億円(前期比+22.8%)、営業利益57億円(+11.4%)となっています。計画の前提について教えてください。

A 今期についても求人サイト、人材紹介そして海外を中心に成長を見込んでいます。特に求人サイトは主力のエン転職に加えて派遣会社向けサイト、人材紹介会社向けサイトも昨年のサイトリニューアル効果により、好調が継続しています。中長期的に、各サービス領域において確固たるポジションをつかむため、今期も広告宣伝費を中心に投資を強化してまいります。今、投資を行うことによって将来、もう一段高い利益成長を果たし、株主の皆様への更なる利益還元へとつなげてまいりたいと思います。

Question 8

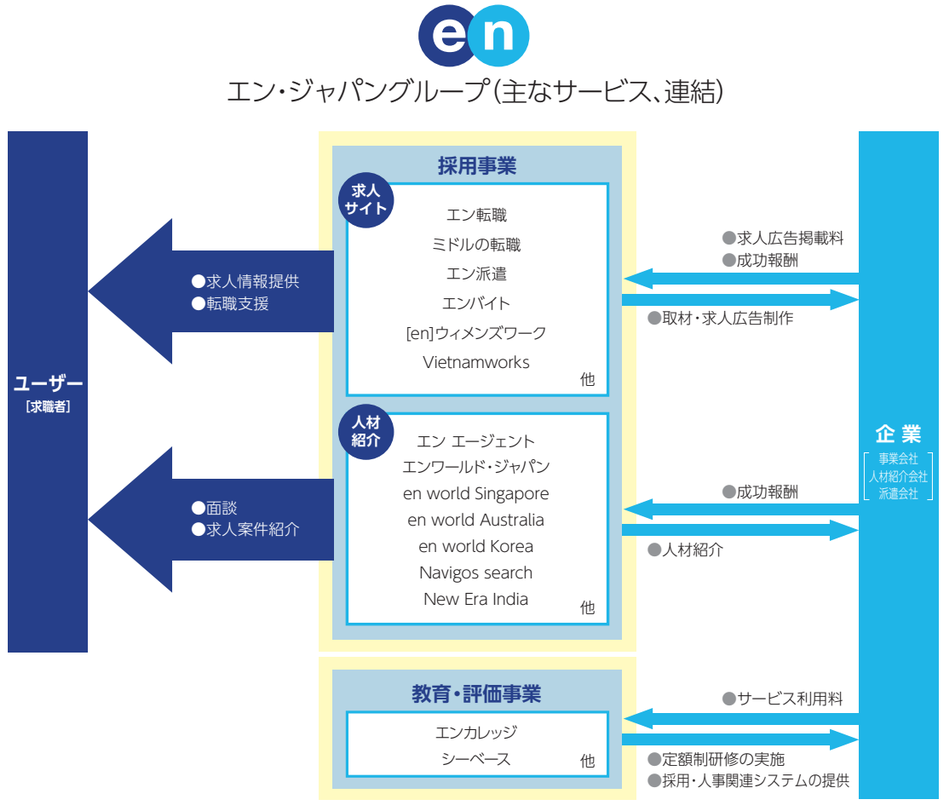
最後に昨年発表した中期経営計画の進捗と今後の方針について教えてください。

A 昨年5月に、3カ年の中期経営計画を公表させていただきました。来期の2018年3月期を最終年度として、売上高360億円、営業利益76億円を目標としています。中期経営計画の1年目である前期、2年目である今期の計画については、当初計画を上回り、順調に推移しています。最終年度の営業利益76億円が過去最高益の更新となることから、今期も全力で各サービスの強化に取り組み、最高益の更新を目指してまいります。

今後も、当社の成長にご期待いただき、変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

Business Model of en japan Group
エン・ジャパングループのビジネス

当社グループは、「人材採用・入社後活躍」を支援する企業として、
求人サイトの運営、人材紹介、人材の教育・評価サービスを中心に事業を展開しております。



Financial Highlight
財務ハイライト

連結貸借対照表(要約)

(単位：百万円、端数切捨て)

科目	前期 2015年3月31日	当期 2016年3月31日
資産の部		
流動資産	14,343	19,880
現金及び預金	8,126	13,953
受取手形及び売掛金	2,453	3,069
その他	3,795	2,891
貸倒引当金	△31	△34
固定資産	10,897	8,678
有形固定資産	743	699
無形固定資産	6,696	6,037
投資その他の資産	3,457	1,941
資産合計	**25,241**	**28,558**
負債の部		
流動負債	4,859	6,773
未払法人税等	969	1,290
未払金	1,401	2,311
その他	2,488	3,172
固定負債	605	671
負債合計	**5,465**	**7,445**
純資産の部		
株主資本	18,974	20,348
資本金	1,194	1,194
資本剰余金	1,718	673
利益剰余金	19,344	21,359
自己株式	△3,284	△2,880
その他の包括利益累計額	700	607
その他有価証券評価差額金	26	△1
為替換算調整勘定	674	609
非支配株主持分	101	120
純資産合計	**19,775**	**21,112**
負債・純資産合計	**25,241**	**28,558**

●資産合計

業績の拡大に伴い現預金が増加したこと、受取手形及び売掛金が増加したこと等から前期比33.1億円増加し、285.5億円となりました。

●負債合計

未払金が9.0億円、未払法人税等が3.2億円増加したこと等から、前期比19.8億円増加し、74.4億円となりました。

●純資産合計

利益剰余金が20.1億円増加した一方で、資本剰余金が10.4億円減少したこと等から、前期比13.3億円増加し、211.1億円となりました。

連結損益計算書(要約)

(単位：百万円、端数切捨て)

科目	前期 2014年4月1日～2015年3月31日	当期 2015年4月1日～2016年3月31日
売上高	**19,623**	**26,135**
売上原価	1,931	2,396
売上総利益	17,692	23,738
販売費及び一般管理費	13,749	18,620
営業利益	3,943	5,118
営業外収益	324	149
営業外費用	8	220
経常利益	4,259	5,047
特別利益	7	—
特別損失	58	530
親会社株主に帰属する当期純利益	**2,531**	**2,756**

●売上高

求人サイトを中心に各サービスが好調な結果となったことから、前期比33.2%増の261.3億円となりました。

●親会社株主に帰属する当期純利益

非連結子会社の吸収合併等により、特別損失を計上したこと等から、前期比8.9%増の27.5億円となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：百万円、端数切捨て)

科目	前期 2014年4月1日～2015年3月31日	当期 2015年4月1日～2016年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,533	5,791
投資活動によるキャッシュ・フロー	**△6,148**	**1,783**
財務活動によるキャッシュ・フロー	△609	△812
現金及び現金同等物に係る換算差額	192	△24
現金及び現金同等物の増減額(△は減少額)	△4,031	6,737
現金及び現金同等物の期首残高	13,169	9,137
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	77
現金及び現金同等物の期末残高	9,137	15,953

●投資活動によるキャッシュ・フロー

有価証券の売却、投資有価証券の売却及び償還等により、17.8億円のプラスとなりました。